玉小だより

令和8年度 11月号 11月2日
発行： 南城市立玉城小学校
文責： 学校長　長嶺 哲也
www.edu.city.nanjo.okinawa.jp/school/tamasyo/

「ありがとう」の心が広がる　玉小ティーチャーズデー



10月5日は、教員の地位向上や教育の大切さについて考える「世界教師デー」です。本校では、昨年度に続き、今年度も10月7日に「玉小ティーチャーズデー全校集会」を開催しました。

企画・運営を担った児童会役員が中心となり、本校教職員への感謝の手紙を読み上げました。「学校の門の前で毎朝励ましてくれた」「泣いている時に笑わせてくれた」「けがをした時に優しく接してくれた」など子どもたちの日常の中にある先生方との温かなエピソードが紹介され、会場は心温まる雰囲気に包まれました。

日頃、教職員は子どもたちの健やかな成長と幸せを願い、学習面・生活面において一生懸命指導にあたっています。今回、子どもたちから心のこもった手紙や感謝の言葉を贈られ、教職員にとっても、日々の教育活動の喜びや励みを改めて感じる機会となりました。

「ありがとう」は人を笑顔にし、次への一歩を踏み出す力になります。

これからも学校生活の様々な場面で感謝の気持ちを伝え合い、子どもたちと教職員がともに成長できる温かな学校づくりを進めていきたいと思います。

未来へつなげる「たまぐすく」 ― コミュニティ・スクールの実践 ―

本校のコミュニティ・スクール活動のテーマは、未来へつなげる「た・ま・ぐ・す・く」です。令和6年度の学校運営協議会で承認され、今年度で3年目を迎えました。

この活動は、私たちの住む玉城校区の自然や歴史、文化、人々の温かさに触れる体験を通して、地域の良さを実感し、ふるさと玉城への誇りと愛着を持つ子どもたちを育てることを目指しています。そして、地域の良さを大切に守り、未来へつないでいこうとする心を育んでいきたいと考えています。

今年度も、各学年が地域の特色を生かした多様な活動に取り組んでいます。子どもたちは、地域の方々との出会いや体験を通して、教室での学習だけでは得られない多くのことを学んでいます。地域の魅力を発見し、人々のつながりを深めることは、ふるさとを大切に思う心を育むことにもつながります。

これからも、学校・家庭・地域が力を合わせ、玉城のよさを子どもたちとともに再発見し、未来へとつないでいきたいと思います。保護者・地域の皆様の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

※コミュニティ・スクールとは

学校、家庭、地域が一丸となって子どもたちの多様で質の高い学びを引き出す取り組み。今後「地域とともに未来社会をつくる活動」として期待される





４年生　海ブドウの見学



６年生　アブチラガマ見学



５年生　地域探検

★校内美化作業(10/30)ありがとうございました。

今年度２回目となる校内美化作業を行いました。保護者の皆様と教職員が協力し、子どもたちが気持ちよく学校生活を送れるよう、教育環境を整えることができました。御協力頂いた皆様、ありがとうございました。次回は、**２月２６日（金）**を予定しております。今年度最後の美化作業となりますので、引き続き皆様の御協力をよろしくお願いします。

１１月の主な行事

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
						1 尚巴志マラソン
2 安全点検 人権の日 社会見学 （３年・４年）	3 文化の日 (公休日)	4 体育朝会	5	6 ４校時授業 （１年～５年） 運動会準備の為 (６年生５校時)	7	8 運動会
9 振替休日 （運動会）	10 読み聞かせ NVC	11 校長講話	12 県到達度調査 (5･6年) 職員会議	13	14	15 運動会 （予備日）
16 委員会活動	17 読み聞かせ NVC	18 地区音推戴式 環境教育の日	19 地区音楽発表会	20	21	22
23 勤労感謝の日 30 Mタイム	24 読み聞かせ NVC	25 PCタイム 子ども園交流 （１年）	26 なかよしアンケート	27 Mタイム 尚巴志アウトリーチ（４年）	28	29